

# 1

## 一億をこえる数

4年 組 名前

### 大きな数をよんでみよう

この地球上では、様々な言語によってコミュニケーションが図られています。日本語を初めとして、英語、フランス語、ドイツ語…。たくさんあります。

最も多くの人々に話されている言語は何か分かりますか。答えは、中国語です。英語だと思った人も多かったのではないのでしょうか。中国の人口の多さがその要因となっています。

中国語を話す人の数は、およそ885000000人とされています。

ここで、問題です。

1 885000000人をよんでみましょう。



この場合の「よむ」とは、「漢字で書く」という意味だったね！

**答え 八億八千五百万 人**

2 中国語の次に多く話されているのは英語で、およそ510000000人です。これをよんでみましょう。

**答え 五億一千万 人**

3 中国語を話す人の数と英語を話す人の数を合わせると、およそ何人なるでしょうか。数字で書いた後、よんでみましょう。

(数字で)

**答え 1395000000 人**

(よむ)

**答え 十三億九千五百万 人**

ちなみに、日本語を話す人の数は、およそ1億2500万人です。日本の人口は、およそ1億2476万9千人です。ということは、ほとんど日本人しか話していないのですね。

# 2

## 折れ線グラフ

4年 組 名前

### 折れ線グラフに表そう

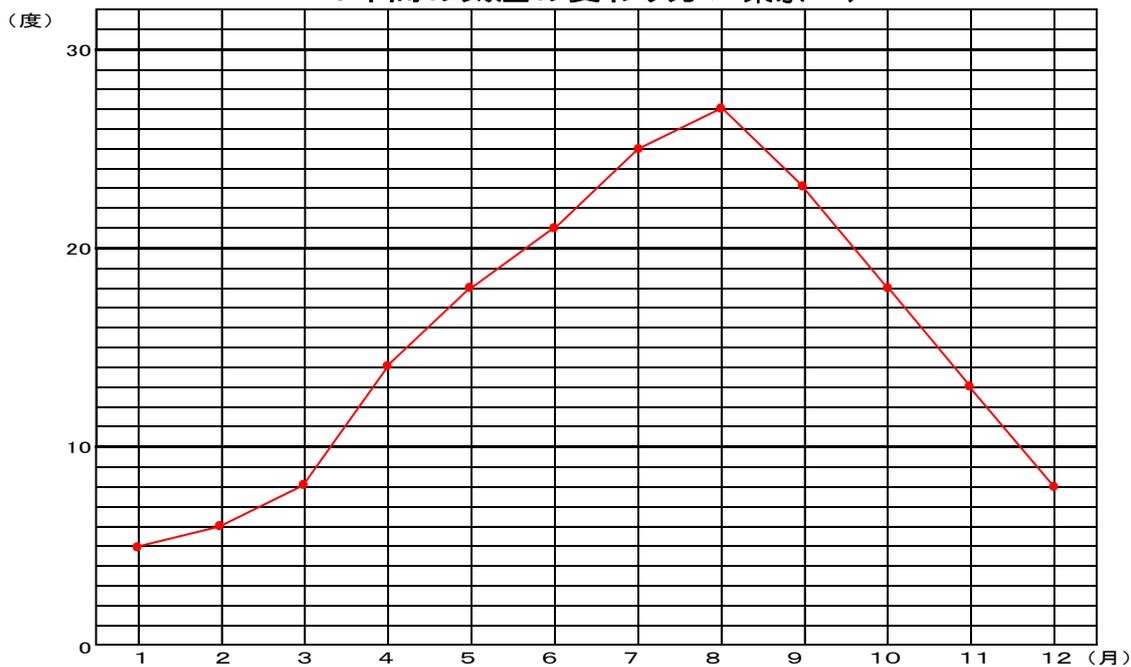
◎東京の1年間の気温を折れ線グラフに表しましょう。

1年間の気温のかわり方（日本・東京）

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温 (度)	5	6	8	14	18	21	25	27	23	18	13	8

1年間の気温の変わり方（東京）

1年間の気温の変わり方（東京）



気づいたこと

夏は気温が高く、冬は低い。等

# 3

## 折れ線グラフ

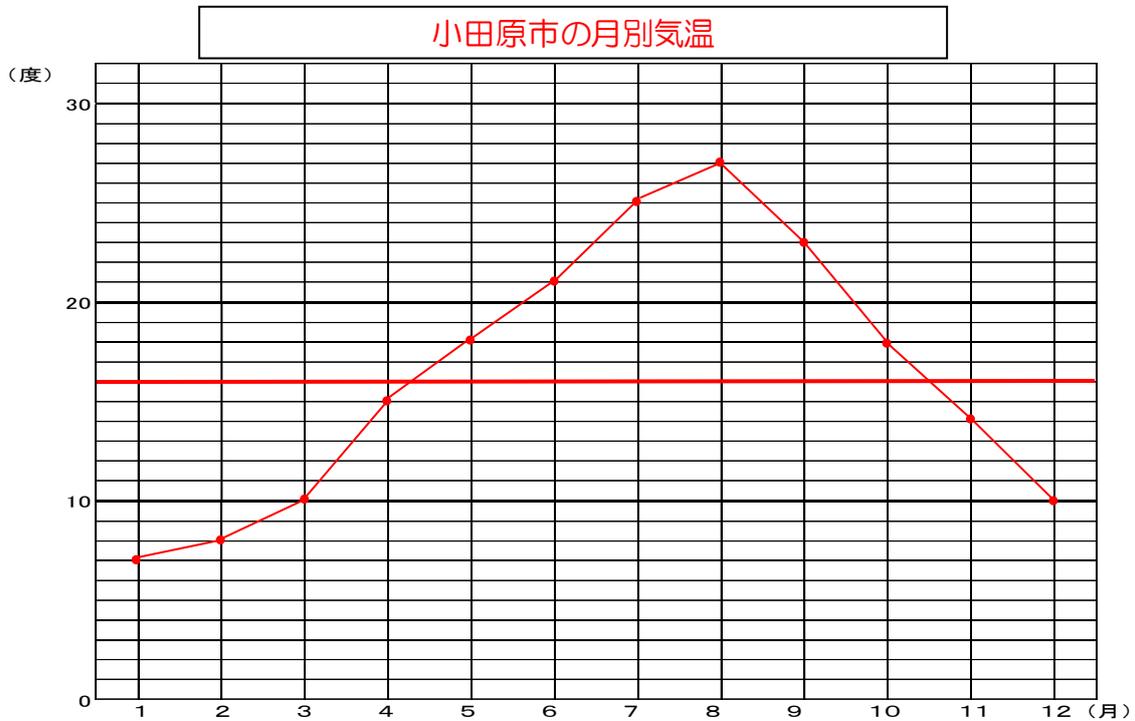
4年 組 名前

### 折れ線グラフに表そう

◎小田原市の月別気温を調べた表です。

小田原市の月別気温

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	7	8	10	15	18	21	25	27	23	18	14	10



① 小田原市の月別気温を折れ線グラフに表しましょう。  
また、年間平均気温は16度でした。グラフの中に赤線を書き入れてみましょう。

② いちばん小さい1めもりは何度を表していますか。

1度

③ 気温の変化がもっとも大きかったのは何月から何月までの間ですか。

3~4月

9~10月

また、何度ちがいますか。

5度

# 4

## 変わり方を見やすく表そう

4年 組 名前

### 2つのグラフを比べよう

◎次の表は、プールがあった日の気温と参加人数を表したものです。

午前10時の気温と参加人数

日	気温	人数
7/23	31	123
24	32	136
25	29	114
26	27	98
27	28	110
28	26	97
29	27	105
30	28	118
31	26	103
8/1	27	120
2	26	103

① 今までにどんなグラフの学習をしてきましたか。

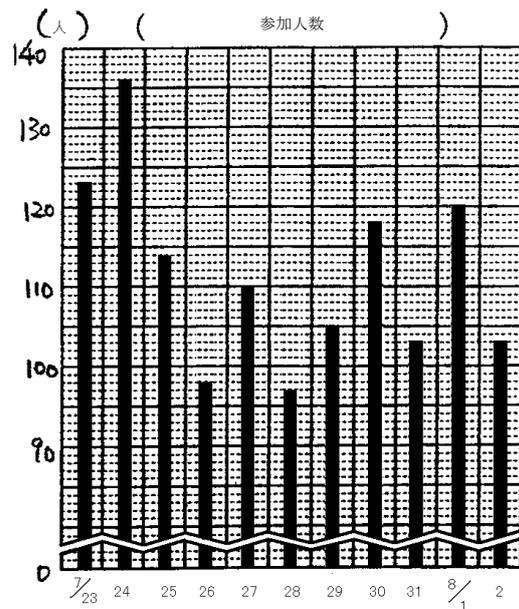
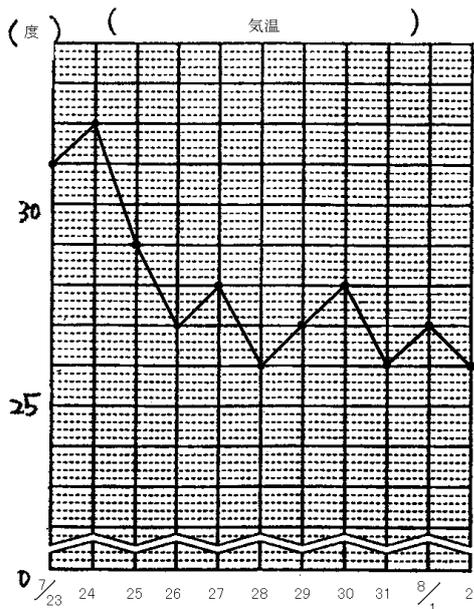
折れ線グラフ  
 ぼうグラフ

② 気温と参加人数のそれぞれを別々に書きたいと思います  
 どんなグラフに表しますか。

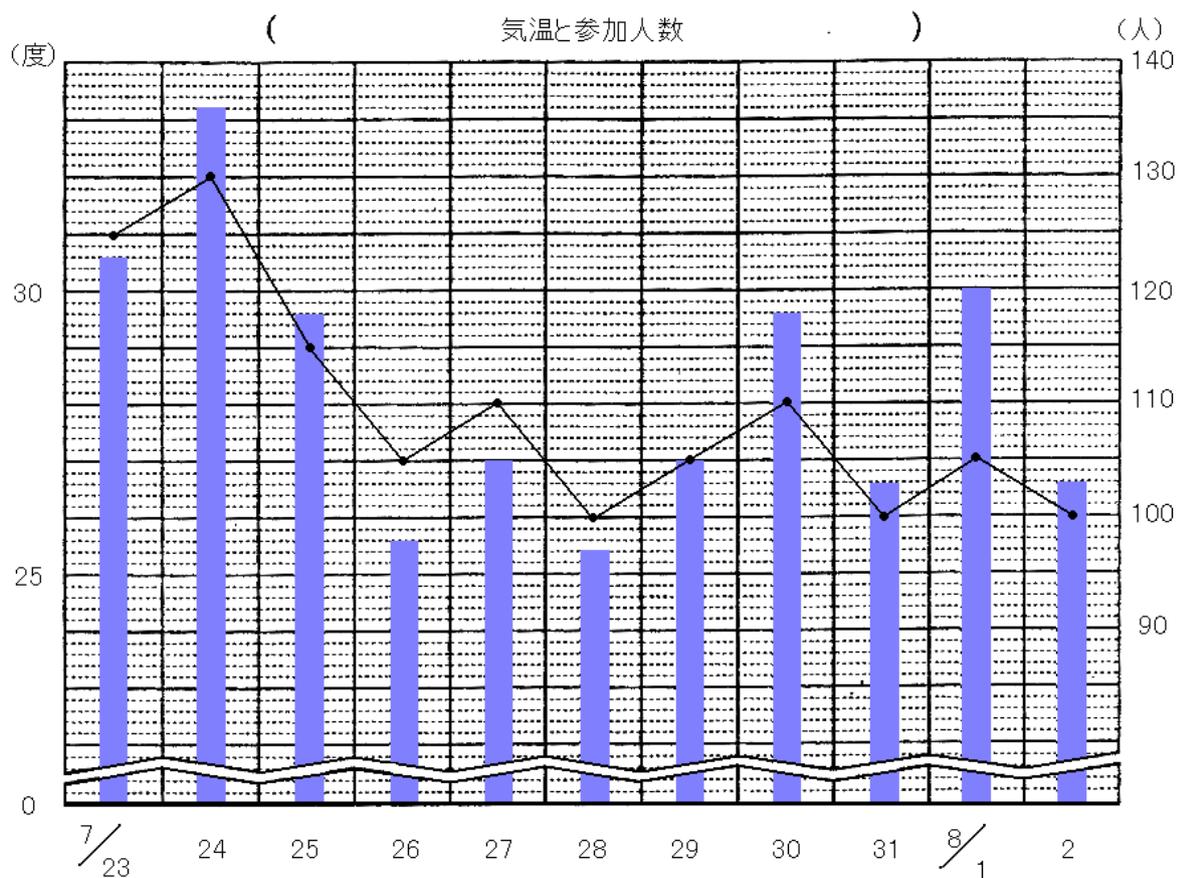
気温のグラフ… ( 折れ線グラフ )

参加人数のグラフ… ( ぼうグラフ )

③ それぞれグラフを書きましょう。



④ 2つのグラフを1つのグラフに表してみましょう。



⑤上のグラフから気温と参加人数の間にはどのような関係がありますか。  
気がついたことを書きましょう。

- 気温が高いとプールに参加する人数も多い。
  - 気温の変化と参加人数の増減は似ている。
- など

# 5

## 折れ線グラフ

4年	組	名前	
----	---	----	--

### グラフの使い方を考えよう

(1) 折れ線グラフに表すとよいのは、どれですか。( ) に○をしましょう。

- ① まさお君の小学校の1～6年の各学年の人数 (       )
- ② 1ヶ月間のヘチマのくきの長さの変わり方 (    ○    )
- ③ 午前11時のいろいろな場所の気温 (       )
- ④ 1日の気温の変わり方 (    ○    )
- ⑤ みゆきさんの1年間の身長の変わり方 (    ○    )

(2) 次のことをグラフに表すのに、折れ線グラフと棒グラフのどちらがよいでしょうか。( ) に書きましょう。

- ① 友だち5人体重くらべ (    ぼう    ) グラフ
- ② 1日の体温の変わり方 (    折れ線    ) グラフ
- ③ 1年間の身長の変わり方 (    折れ線    ) グラフ
- ④ 同じ時こくのいろいろな場所の温度 (    ぼう    ) グラフ
- ⑤ 月ごとの気温の変わり方 (    折れ線    ) グラフ

## 6

## 1けたでわるわり算の筆算

4年 組 名前

## 次の計算の仕方を順に説明してみよう

次の問題に答えましょう。

- ① 小田原名産のひとつ、キウイフルーツをあるお店で買ったら、1ぶくろ6個入りで360円でした。このキウイフルーツ30個の代金はいくらになりますか。(できる人は、2通りの方法で答えを出してみましょう。)



キウイ1個のねだんから考える方法と、1ぶくろのねだんを使って考える方法があるよ!

$$360 \div 6 = 60$$

$$60 \times 30 = 1800$$

答え：1800円

$$30 \div 6 = 5$$

$$360 \times 5 = 1800$$

答え：1800円

- ② たろうさんの学級では、メダカを飼っています。はじめは、5ひきでしたが、今はふえて120ひきいます。今のメダカの数、はじめのときの何倍になりましたか。

(しき)  $120 \div 5 = 24$

こたえ ( 24倍 )

# 7

## 1けたでわるわり算の筆算

4年 組 名前

### とちゅうの計算をはぶいてみよう

次の問題を、「とちゅうの計算をはぶかない」方法と、「とちゅうの計算をはぶく」方法の2通りで計算してみましょう。

とちゅうの計算をはぶかない方法

①

$$\begin{array}{r} 120 \\ 7 \overline{) 843} \\ \underline{7} \phantom{0} \\ 14 \\ \underline{14} \\ 3 \\ 0 \\ \underline{3} \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 300 \\ 3 \overline{) 902} \\ \underline{9} \phantom{0} \\ 0 \\ \underline{0} \\ 2 \\ 0 \\ \underline{2} \end{array}$$

とちゅうの計算をはぶく方法

③

$$\begin{array}{r} 120 \\ 7 \overline{) 843} \\ \underline{7} \phantom{0} \\ 14 \\ \underline{14} \\ 3 \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r} 300 \\ 3 \overline{) 902} \\ \underline{9} \phantom{0} \\ 2 \end{array}$$

# 8

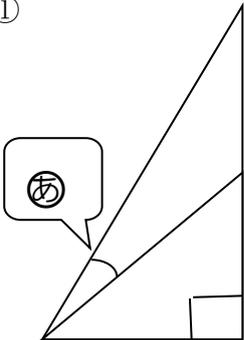
## 角とその大きさ

4年 組 名前

### 2つの三角定規を合わせてみよう

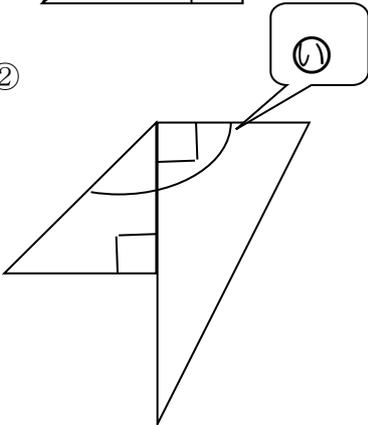
下の図の㉑～㉔の角度は、それぞれ何度でしょうか。

①



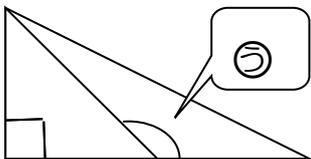
15 度

②



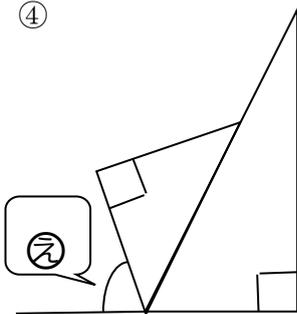
135 度

③



135 度

④



75 度

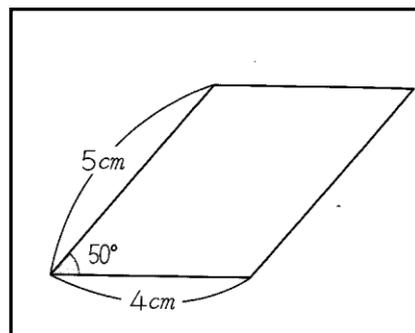
## 9

## 垂直・平行と四角形

4年 組 名前

## 平行四辺形とひし形をかいてみよう

① 右の図のような平行四辺形をかいてみましょう。



② 1辺の長さが5cm、1つの角が60°のひし形をかいてみましょう。

# 10

## 垂直・平行と四角形

4年 組 名前

### いろいろな四角形のとくちょうをまとめてみよう

下の①～⑤のとくちょうがいつでもあてはまる四角形の名前を記入しましょう。

四角形の名前	正方形	長方形	平行四辺形	台形	ひし形
①向かい合った角が等しい	○	○	○		○
②4つの辺の長さが全て等しい	○				○
③4つの角が全て直角である	○	○			
④2本の対角線の長さが等しい	○	○			
⑤2本の対角線が直角に交わっている	○				○
⑥向かい合った2組の辺が平行である	○	○	○		○

全て当てはまるのはやっぱり  
( **正方形** ) だね



## 11

## わり算

4年 組 名前

## ふしぎなわり算

(1) 次の順番でわり算をしていきましょう。

- ① 最初に自分の好きな3けたの数を作りましょう。次にその数をくりかえして6けたの数を作りましょう。

(例：123→123123 など)

- ② その6けたの数を7でわってみましょう。わりきれましたか？

(例：123123÷7=17589 など)

※必ずわりきれれることを確認してください。

- ③ ②のわり算で出てきた商(わり算の答え)を、さらに11でわってみましょう。わりきれましたか？

(例：17589÷11=1599)

- ④ ③のわり算で出てきた商を、さらに13でわってみましょう。わりきれましたか？

(例：1599÷13=123)

(2) どんな結果になりましたか。

自分が最初に考えた3けたの数が商になる。

(3) 他の数字でもやってみましょう。

★なぜ、(2)のような結果になるのか。

ここは難しい内容になりますが、 $\boxed{\div 7 \div 11 \div 13}$ をしたということは、まとめると(7×11×13)の数でわったことになります。さらにこれを計算すると、1001でわったことになります。つまり、 $\bigcirc\Delta\bigcirc\bigcirc\Delta\bigcirc\div 1001 = \bigcirc\Delta\bigcirc$ という計算になるのです。 $\bigcirc\Delta\bigcirc$ に123を入れ、考えてみます。

わり算のたしかめをすると、 $123 \times 1001$ です。

この1001という数は1000倍と1倍が合わさったものです。

つまり、 $123 \times 1000 = 123000$   $123 \times 1 = 123$  この2つを合わせると123123という6けたの数になります。

よって、3けたの数を繰り返してできた6けたの数は、1001でわると必ずもとの3けたの数に戻ります。

# 12

## 2けたでわるわり算の筆算

4年 組 名前

### わり算の計算をたくさんしよう①

【商が1けたになる計算（あまりなし）】

①

$$\begin{array}{r} 1 \\ 80 \overline{) 80} \\ \underline{80} \\ 0 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 5 \\ 70 \overline{) 350} \\ \underline{350} \\ 0 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 3 \\ 24 \overline{) 72} \\ \underline{72} \\ 0 \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r} 5 \\ 16 \overline{) 80} \\ \underline{80} \\ 0 \end{array}$$

【商が1けたになる計算（あまりあり）】

⑤

$$\begin{array}{r} 3 \\ 20 \overline{) 70} \\ \underline{60} \\ 10 \end{array}$$

⑥

$$\begin{array}{r} 2 \\ 40 \overline{) 90} \\ \underline{80} \\ 10 \end{array}$$

⑦

$$\begin{array}{r} 3 \\ 23 \overline{) 72} \\ \underline{69} \\ 3 \end{array}$$

⑧

$$\begin{array}{r} 5 \\ 16 \overline{) 83} \\ \underline{80} \\ 3 \end{array}$$

## 13

## 2けたでわるわり算の筆算

4年 組 名前

## わり算の計算をたくさんしよう②

【3位数÷2位数で商が1けたになる計算】

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \qquad \qquad \qquad 7 \\ 36 \overline{)252} \\ \underline{252} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \qquad \qquad \qquad 6 \\ 46 \overline{)288} \\ \underline{276} \\ 12 \end{array}$$

【3位数÷2位数で商が2けたになる計算】

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \qquad \qquad \qquad 12 \\ 38 \overline{)456} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \qquad \qquad \qquad 26 \cdots 2 \\ 24 \overline{)626} \end{array}$$

【4位数÷2、3位数の計算】

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \qquad \qquad \qquad 185 \\ 28 \overline{)5180} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \qquad \qquad \qquad 54 \\ 32 \overline{)1728} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{7} \qquad \qquad \qquad 17 \\ 328 \overline{)5576} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{8} \qquad \qquad \qquad 28 \cdots 88 \\ 173 \overline{)4932} \end{array}$$

## 14

## がい数と四捨五入

4年 組 名前

## がい数のしくみを知ろう

(1) 小田原市の人口を四捨五入して、上から2けたのがい数で表したら、190000人でした。市の人口は、一番多くて何人、一番少なくて何人といえるでしょうか。

答え 一番多いとき ( 194999人 )  
 一番少ないとき ( 185000人 )

(2) 次の数を四捨五入して、上から3けたのがい数で表しましょう。

(2) 次の数を四捨五入して、上から3けたのがい数で表しましょう。

- ① 350729 → ( 351000 )  
 ② 482460 → ( 482000 )  
 ③ 5996378 → ( 6000000 )  
 ④ 70932814 → ( 70900000 )

※上から3けたというときは、上から4けた目を四捨五入することになる。

(3) 神奈川県内の4つの市の人口を調べました。(平成30年7月現在)

- ① 四捨五入して、千の位までのがい数で表しましょう。  
 ② 四捨五入して、上から2けたのがい数で表しましょう。

市の名前	人口(人)	千の位までのがい数	上から2けたのがい数
小田原市	191407	191000	190000
南足柄市	42427	42000	42000
平塚市	258038	258000	260000
横浜市	3740833	3741000	3700000

## 15

## がい数と四捨五入

4年 組 名前

## がい数を使った計算をしよう

小田原市内のある小学校で、藤沢市の水族館に行く校外学習の計画が立てられています。小田原駅から藤沢駅までは、子ども料金で290円かかります。

- ①210人で行くとすると、全員の電車代はおよそいくらになりますか。290と210のそれぞれを上から1けたのがい数にして、積を見積もりましょう。

$$(式) 300 \times 200 = 60000$$

(答え) 60000円

- ②290×210を計算して、上の見積もりと比べてみましょう。

$$(式) 290 \times 210 = 60900$$

(答え) 60900円

- ③藤沢駅から水族館に行くために、あるバス会社で貸し切りバスを1台借りると1クラス39人分で、38610円かかるそうです。38610と39のそれぞれを上から1けたのがい数にして、商を見積もりましょう。

$$(式) 40000 \div 40 = 1000$$

(答え) 1000円

- ④38610÷39を計算して、上の見積もりと比べてみましょう。

$$(式) 38610 \div 39 = 990$$

(答え) 990円

# 16

## 調べ方と整理のしかた①

4年 組 名前

### 表に整理しよう

◎ <sup>いしがきやま</sup>石垣山の自然観察会に48人が参加しました。参加した人を調べたら、次の通りでした。

小田原市内の参加者・・・27人

子ども・・・28人

そのうち、小田原市内の子どもは18人でした。

① これを下の表に書き入れて、㉠、㉡、㉢、㉣、㉤のそれぞれにあたる人数をもとめましょう。

観察会に参加した人数 (人)

	子ども	おとな	合計
小田原市内	( 18 )	㉠	( 27 )
小田原市外	㉡	㉢	㉣
合計	( 28 )	㉤	( 48 )

㉠ [ 9 ] 人                      ㉡ [ 10 ] 人

㉢ [ 11 ] 人                      ㉣ [ 20 ] 人

㉤ [ 21 ] 人

② 完成した表を見て、どんなことがいえるでしょう。

- ・小田原市内からの参加者は子どもが多い。
- ・小田原市外からの参加者はおとなが多い。
- ・おとなより子どもの参加者が多い。

# 17

## 調べ方と整理のしかた②

4年 組 名前

### 表に整理しよう

◎ 第20回城下町ツデーマーチの<sup>たいこう</sup>太閤・<sup>いちやしゅう</sup>一夜城 コースに参加した人数をまとめると、下の表のようになりました。

太閤・一夜城 コースに参加した人数 (人)

	10キロコース	20キロコース	30キロコース	合計
子ども	㉞ 358	㊦ 215	[ 141 ]	[ 714 ]
おとな	1804	㉟ [ 1074 ]	692	㊧ [ 3570 ]
合計	㊨ [ 2162 ]	1289	833	㊩ [ 4284 ]

① あいているところに数を入れて、表を完成させましょう。

② ㉞ ~ ㊩ の記号はどんな人でしょう。

(例) ㊦	[ 20キロコースに参加した子どもの人数 ]
㉞	[ 10キロコースに参加した子どもの人数 ]
㊨	[ 10キロコースに参加した合計の人数 ]
㉟	[ 20キロコースに参加した大人の人数 ]
㊧	[ 太閤・一夜城コースに参加した大人の合計の人数 ]
㊩	[ 太閤・一夜城コースに参加した大人と子どもの合計の人数 ]

③ 完成した表を見て、どんなことが言えるかな。

- 全部で4284人も参加している。
- きよりが長いほど参加者は少ない。
- きよりが長いほど子どもの参加者は少なくなる。

## 18

## 小数

4年 組 名前

## 小数のしくみを考えよう

(1) オリンピック種目のひとつである「マラソン」は、42.195kmの道のりで行われます。  
この、42.195という数について、下の( )の中にあてはまる数字を入れてみましょう。

42.195は、

10 を ( 4 ) こ

1 を ( 2 ) こ

0.1 を ( 1 ) こ

0.01 を ( 9 ) こ

0.001 を ( 5 ) こ あわせた数です。

(2) 42.195は、0.001を( 42195 )こ集めた数です。

(3) にあてはまる数は何でしょうか。

① 7.2と1.6をあわせた数は、です。

② 0.1を24こ集めた数は、です。

③ 12m45cm =  m

④ 500g =  kg

⑤ 10は、821にをたした数です。

## 19

## 小数

4年 組 名前

## 小数を使ったたし算とひき算の計算をしよう

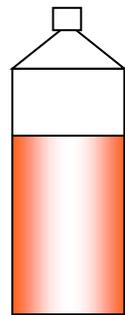
- (1) 1.5L のペットボトルにみかんジュースが入っています。たかしさんは4dL、明子さんは0.3L、はるきさんは0.2dL 飲みました。のこりは、何L でしょう。また、たかしさんは、明子さんより何L 多く飲んだでしょう。

$$\text{式} : 0.4 + 0.3 + 0.02 = 0.72$$

$$1.5 - 0.72 = 0.78$$

答え 残りは、0.78L

1dL=0.1Lだよ



$$\text{式} : 0.4 - 0.3 = 0.1$$

答え たかしさんは、明子さんより0.1L 多く飲んだ

- (2)  $2 - 0.371$  の答えは、 $2000 - (\quad) = 1629$  をもとにして求めることができます。 $(\quad)$  の中にあてはまる数を入れた後、そのわけを説明しましょう。

$(\quad)$  に入る数→

371

## 【説明例】

0.001が何かを考えると、2は、「2000こ」、0.371は、「371こ」なので、しきは「 $2000 - 371$ 」となります。

そのまま整数でひき算をすると、「1629」という答えがでます。

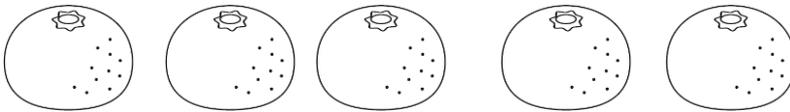
これは、0.001が1629こあるということなので、答えは、「1.629」となります。

# 20 計算のきまり

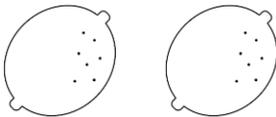
4年 組 名前

## かけ算できるかな？

1 きんじろう 金次郎さんは、1つ30円のみかんを5こ、90円のレモンを2こ買いました。



30円



90円

代金は、あわせて何円ですか。一つの式にしよう。

式

$$30 \times 5 + 90 \times 2 = 330$$

答え 330円

2 次の  にあてはまる数をかきましょう。

①  $(7+3) \times 6 = (7 \times \boxed{6}) + (3 \times \boxed{6})$

②  $(20 \times 8) + (30 \times 8) = (\boxed{20} + \boxed{30}) \times 8$

③  $(15-5) \times 2 = (15 \times \boxed{2}) - (5 \times \boxed{2})$

④  $(10 \times 6) - (3 \times 6) = (\boxed{10} - \boxed{3}) \times 6$

## 21

## 計算のきまり

4年 組 名前

## じゅんじょに気をつけて計算しよう

兄弟でちよ金をすることになりました。兄は1日150円ずつ、7日間ちよ金しました。弟は1日120円ずつ、8日間ちよ金をしました。

(1) 兄と弟の2人で、あわせていくらちよ金できたでしょうか。

- ① 3つの式で考えましょう。  
 $150 \times 7 = 1050$   
 $120 \times 8 = 960$   
 $1050 + 960 = 2010$

- ② 3つの式を1つの式にまとめてみましょう。  
 $150 \times 7 + 120 \times 8 = 2010$

※かけ算を先に計算して、たし算は後になることを確認する。

答え 2010円

(2) 兄と弟のどちらがどれだけ多くちよ金できたでしょうか。

- ① 3つの式で考えましょう。  
 $150 \times 7 = 1050$   
 $120 \times 8 = 960$   
 $1050 - 960 = 90$

- ② 3つの式を1つの式にまとめてみましょう。  
 $150 \times 7 - 120 \times 8 = 90$

※かけ算を先に計算して、ひき算は後になることを確認する。

答え 兄が90円多くちよ金した

(3) 2人とも同じペースで15日間ちよ金し続けました。15日後、2人であわせていくらちよ金が出来たでしょうか。

1つの式を作って求めましょう。

- ①  $150 \times 15 + 120 \times 15 = 4050$   
 ②  $(150 + 120) \times 15 = 4050$

※ ①の考え方でもよいのだが、AとBの2人が同じ日数ちよ金をする共同作業と考えると、1日270円をちよ金していくことになるので②の考え方が出てくる。

答え 4050円

## 22

## 計算のきまり

4年 組 名前

## 4つの数字を使って式をつくろう

(1) 次の式の口の中に、+、-、×、÷の記号を入れて、答えが1から10の数になる式を作りましょう。( ) を使っても良いです。

(予想される児童の解答例)

$$3 \div 3 + 3 - 3 = 1$$

$$3 \times 3 \div 3 \div 3 = 1$$

$$3 - (3 + 3) \div 3 = 1$$

$$(3 \times 3) \div (3 \times 3) = 1$$

$$(3 + 3) \div (3 + 3) = 1 \quad \text{など}$$

$$3 \div 3 + 3 \div 3 = 2$$

$$(3 \times 3 - 3) \div 3 = 2$$

$$(3 + 3 + 3) \div 3 = 3$$

$$3 \times 3 - 3 - 3 = 3$$

$$(3 - 3) \times 3 + 3 = 3$$

$$(3 \times 3 + 3) \div 3 = 4$$

$$3 + 3 - 3 \div 3 = 5$$

$$(3 + 3) \div 3 + 3 = 5$$

$$3 + 3 + 3 - 3 = 6$$

$$3 \times 3 \div 3 + 3 = 6$$

$$(3 + 3) \times 3 \div 3 = 6$$

$$3 + 3 + 3 \div 3 = 7$$

$$3 \times 3 - 3 \div 3 = 8$$

$$3 \times 3 + 3 - 3 = 9$$

$$3 \times 3 \times 3 \div 3 = 9$$

$$3 \times 3 + 3 \div 3 = 10$$

※ まだ別の式もたくさんあります。

(2) 他の数字を使って似た問題をつくり、挑戦してみましょう。

(例：4を4つ使って1から10を作る など)

- 5を5つ使って1から10をつくる。
- 3を5つ使って1から10をつくる。
- 1, 2, 3, 4の4つの数字を使って1から10をつくる。
- 10よりも大きい数の答えがどこまで作れるか挑戦する。

など

## 23

## 計算のきまり

4年 組 名前

## 工夫して計算しよう

- ①  $83+96+4=83+(96+4)=83+100=183$
- ②  $38+62+54=(38+62)+54=100+54=154$
- ③  $25\times4\times5=(25\times4)\times5=100\times5=500$
- ④  $25\times16=25\times4\times4=(25\times4)\times4=100\times4=400$
- ⑤  $98\times6=(100-2)\times6=100\times6-2\times6=600-12$   
 $=588$
- ⑥  $103\times4=(100+3)\times4=100\times4+3\times4=400+12$   
 $=412$
- ⑦  $72+2.4+7.6=72+(2.4+7.6)=72+10=82$
- ⑧  $50\times16=50\times2\times8=(50\times2)\times8=100\times8=800$
- ⑨  $87+35+13=87+13+35=(87+13)+35$   
 $=100+35=135$
- ⑩  $102\times8=(100+2)\times8=100\times8+2\times8=800+16$   
 $=816$

## 24

## 面積

4年 組 名前

## 面積のいろいろな単位を知ろう

( ) にあてはまる数をかきましょう。⑦と⑧は、あてはまる単位を○でかきましょう。

①  $1\text{ m}^2 = (10000)\text{ cm}^2$

②  $1\text{ km}^2 = (10000000)\text{ m}^2$

③  $1\text{ ha} = (100)\text{ a}$

④  $1\text{ a} = (100)\text{ m}^2$

⑤  $10\text{ km}^2 = (1000)\text{ ha}$

⑥  $300000\text{ cm}^2 = (30)\text{ m}^2$

⑦ 机の面積→約2400 (  $\text{cm}^2$   $\text{m}^2$   $\text{a}$   $\text{ha}$  )

⑧ ドッジボールのコートの面積→約2 (  $\text{m}^2$   $\text{a}$   $\text{ha}$   $\text{km}^2$  )

1m=100cm だったね。

「長さ」と「面積」の違いに注意しよう。



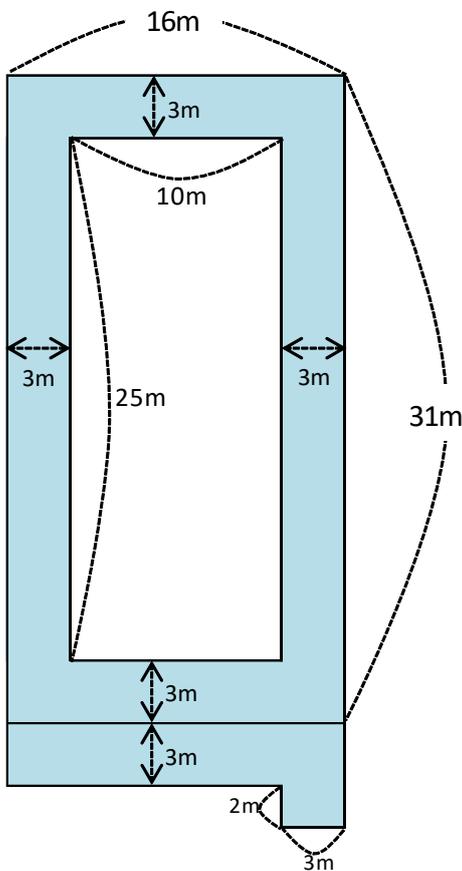
# 25

# 面積

4年 組 名前

## 面積を求めてみよう

下の図は、小田原市内のある小学校のプールです。下の図のプールサイド（色がついた部分）の面積を求めてみましょう。



$$16 \times 31 = 496$$

$$3 \times 16 = 48$$

$$2 \times 3 = 6$$

$$496 + 48 + 6 = 550$$

$$25 \times 10 = 250$$

$$550 - 250 = 300$$

答え 300㎡

この問題は、電卓を使ってもいいよ。



## 26

## 量の単位

4年 組 名前

## 単位の大きさに気を付けよう

小田原に関する様々なものの量を ( ) の中の単位で表しましょう。

- ① メダカの体長 3.5 cm ( 35 mm )
- ② アジの体長 30 cm ( 0.3 m )
- ③ かまぼこの重さ 0.2 kg ( 200 g )
- ④ 二宮金次郎の体重 90 kg ( 0.09 t )
- ⑤ 鴨宮駅から小田原駅の直線距離 3000 m ( 3 km )
- ⑥ 小田原アリーナのメインアリーナの面積 3400 m<sup>2</sup>  
( 34000000 cm<sup>2</sup> )
- ⑦ 高田浄水場の1日あたりの浄水処理能力 80000 m<sup>3</sup>  
( 80000 kL )
- ⑧ 小田原漁港の年間水揚げ量 2100 t ( 2100000 kg )
- ⑨ 小田原市の森林面積 4270 ha ( 427000 a )
- ⑩ 小田原市の面積 114 km<sup>2</sup> ( 11400 ha )



## 27

## 小数のしくみとその計算

4年 組 名前

## 小数のかけ算

◎1mの重さが、1.26kgの鉄のぼうがあります。この鉄のぼう5mの重さは、何kgになりますか。

(式)  $1.26 \times 5$

★上の式の計算のしかたを、2つの方法で説明してみよう。

## 1つ目の方法

1.26は、0.01の(126)こ分です。

だから、0.01をもとにして考えると、 $(126) \times (5) = (630)$

となります。

0.01が630こ分で、(6.3) (答え) 6.3kg

## 2つ目の方法

1.26を100倍してから計算すると、 $(126) \times (5) = (630)$

となります。

その630を(100)でわると答えが求められます。

$630 \div (100) = 6.3$

つまり、 $1.26 \times 5 = (6.3)$  (答え) 6.3kg

## 28

## 小数のしくみとその計算

4年 組 名前

## 小数のわり算

◎14.28m のリボンを6人で等分すると、1人分は何mになりますか。

(式)  $14.28 \div 6$

★上の式の計算のしかたを、2つの方法で説明してみましょう。

## 1つ目の方法

14.28は、0.01の(1428)こ分です。

だから、0.01をもとにして考えると、 $(1428) \div (6) = (238)$

となります。

0.01が238こ分で、 $(2.38)$  (答え)  $2.38m$

## 2つ目の方法

14.28を100倍してから計算すると、

$(1428) \div (6) = (238)$  となります。

その238を(100)でわると答えが求められます。

$238 \div (100) = 2.38$

つまり、 $14.28 \div 6 = (2.38)$  (答え)  $2.38m$

# 29

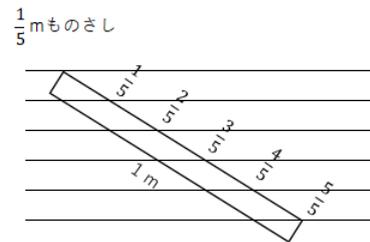
# 分数

4年 組 名前

## 分数ものさしを作っているいろいろな長さをはかろう

- ① 1mのテープを2等分、3等分、4等分、5等分、6等分、7等分、8等分、9等分してめもりをつけ、分数ものさしを作ろう。

- $\frac{1}{2}$  m 半分に折って、めもりをつける。
- $\frac{1}{4}$  m 半分の半分に折って、めもりをつける。
- $\frac{1}{8}$  m 半分の半分の半分に折って、めもりをつける。



- $\frac{1}{3}$ ,  $\frac{1}{5}$ ,  $\frac{1}{6}$ ,  $\frac{1}{7}$ ,  $\frac{1}{9}$ ,  $\frac{1}{10}$  m

同じはばにならんだ線の間テープを置き、めもりをつける。

- ② 作ったものさしを使って、いろいろなものの長さをはかり、分数で表しましょう。

- ③ 分数のたし算をしましょう。

- $\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = \frac{3}{5}$
- $\frac{4}{7} + \frac{3}{7} = \frac{7}{7} = 1$
- $\frac{2}{4} + \frac{1}{4} = \frac{3}{4}$

- ④ 分数のひき算をしましょう。

- $\frac{6}{8} - \frac{5}{8} = \frac{1}{8}$
- $\frac{5}{6} - \frac{2}{6} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$
- $\frac{2}{4} - \frac{1}{4} = \frac{1}{4}$

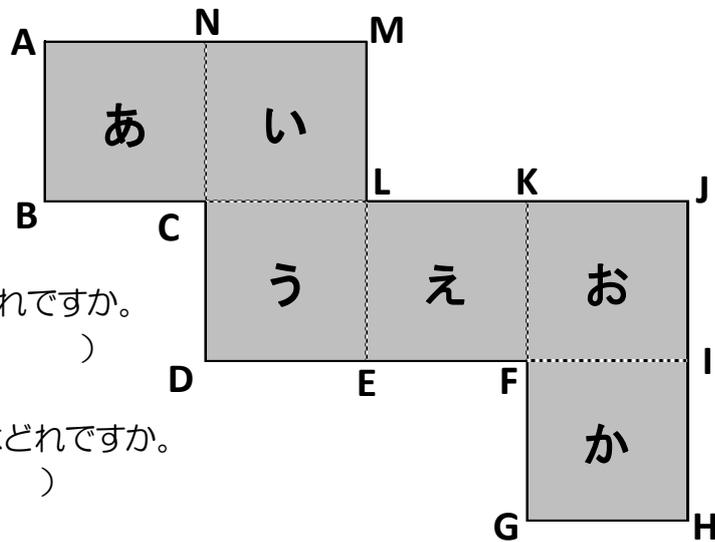
# 30

## 直方体と立方体

4年 組 名前

### 立方体の展開図

◎下の立方体の展開図を組み立てます。問題に答えましょう。



- 1 辺 AB と重なる辺はどれですか。  
辺 ( **I H** )
- 2 頂点 G と重なる頂点はどれですか。  
頂点 ( **E** )
- 3 面①と平行な面はどれですか。  
面 ( **か** )
- 4 面②と垂直な面はどれですか。  
面 ( **い、う、お、か** )

★下の表に、正しい数を入れましょう。

	面の数	辺の数	頂点の数
直方体	<b>6</b>	<b>12</b>	<b>8</b>
立方体	<b>6</b>	<b>12</b>	<b>8</b>

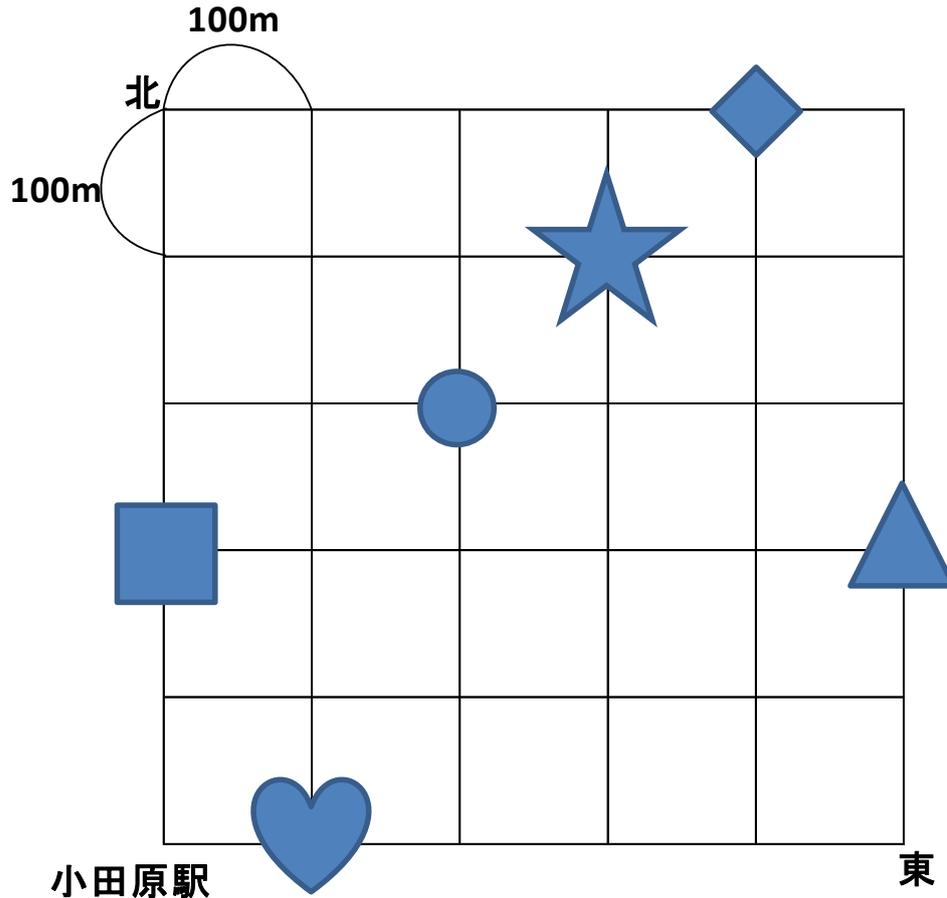
# 31

## 直方体と立方体

4年 組 名前

### 位置の表し方

◎下の図は、小田原市の北側の様子を簡単に表したものです。なお、1区画は100mとします。



※ 小田原駅をもとにして●を、(東 200m、北 300m) と表すとき、他の図の位置も表してみましょう。

- ① ▲… (東 500m 北 200m )
- ② ■… (東 0m 北 200m )
- ③ ◆… (東 400m 北 500m )
- ④ ♥… (東 100m 北 0m )
- ⑤ ★… (東 300m 北 400m )

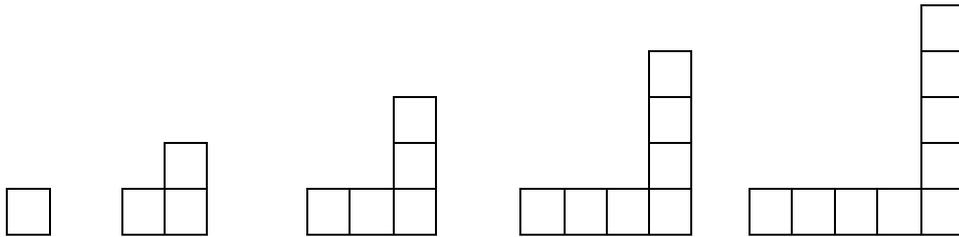
# 32

## ともなって変わる二つの量

4年 組 名前

### どのように変わるかな？①

◎ 1 辺の長さが 1 cm の正方形を図のようにならべていきます。



① 1 番下のだんの正方形の数を、1, 2, 3, …とふやしていくと、まわりの長さはどのように変わっていくでしょうか。表に書いて調べましょう。

下の正方形の数 (こ)	1	2	3	4	5	6	
まわりの長さ (cm)	4	8	12	16	20	24	

② 表を見て気がついたことを書きましょう。

(また、下の正方形の数を□、まわりの長さを○として、□と○の関係を式に表してみよう。)

まわりの長さが 4 cm ずつ増えている。  
 $\square \times 4 = \bigcirc$

③ 下の正方形の数が 10 のとき、まわりの長さは何 cm になるでしょう。

$$10 \times 4 = 40$$

40 cm

④ まわりの長さが 60 cm のとき、下の正方形の数は何こになるでしょう。

$$60 \div 4 = 15$$

15こ

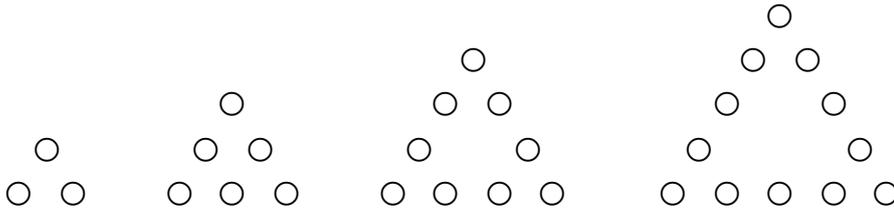
# 33

## ともなって変わる二つの量

4年 組 名前

### どのように変わるかな？②

◎ 小田原みかんを図のように正三角形の形にならべていきます。



① 1つの辺に並べたみかんの数が、2こ、3こ、4こ……、と増えていくにつれて、まわりのみかんの数はどう変わっていくでしょう。表に書いて調べましょう。

1つの辺の数(こ)	2	3	4	5
まわりの数(こ)	3	6	9	12

6	7	8	9	10
15	18	21	24	27

② 表を見て気がついたことを書きましょう。

(また、1つの辺の数を□、まわりの数を○として、□と○の関係を式に表しましょう。)

( まわり数が3こずつ増えている。  
 $(\square - 1) \times 3 = \bigcirc$  )

③ 1つの辺が15このとき、まわりの数は何こになるでしょう。

42こ

④ 1つの辺が17このとき、まわりの数は何こになるでしょう。

48こ

⑤ まわりのみかんの数が87このとき、1つの辺のみかんの数は何こでしょうか。

30こ